

電気通信大学 平成16年度シラバス

授業科目名	プログラミング演習		
英文授業科目名	Computer Programming and Applications		
開講年度	2004年度	開講年次	2年次
開講学期	3学期	開講コース・課程	夜間主コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	専門科目-専門共通科目-必修科目		
開講学科・専攻	情報通信工学科		
担当教官名	石上 嘉康		
居室	西1-415		

公開E-Mail	授業関連Webページ
yoshiyas@ice.uec.ac.jp	

【主題および達成目標】
基礎プログラミング及び演習に引き続く内容として、プログラム作成の基本的な事項を学ぶ。

【前もって履修しておくべき科目】
コンピュータリテラシー，基礎プログラミング，基礎プログラミング演習

【前もって履修しておくことが望ましい科目】

【教科書等】
教科書：とくに無し。 参考書：以下。 川合憲著「PASCAL入門」（共立出版）。 真野芳久著「Pascalプログラミングの基礎」（サイエンス社）。 K. イェンゼン，N. ヴィルト著 / A. B. ミケル，J. F. マイナー改訂 / 原田 賢一訳：Pascal，原書第4版，培風館，1993。 米田，疋田，桜井：Pascal プログラミング 増訂版，サイエンス社，1990。 など。

【授業内容とその進め方】

プログラム言語はPascalを用いるが、内容は手続型プログラム言語に共通である。

1. ポインタとセル
2. 動的なデータ構造
3. 線形リスト
4. ファイル
5. その他

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

演習課題に関して提出されたレポート(報告書)、演習への取り組み方、出席状況をもとに評価を行ないます。また、学期末には試験を実施し、その結果を評価に加えます。

【オフィスアワー：授業相談】

特に設けない。電話・電子メールなどで事前に面接のアポイントをとること。
非常に簡単な問い合わせは電子メールで受け付ける。

【学生へのメッセージ】

プログラミングという行為とは何かということを学習します。そのためには数多くのプログラムを作り、自分自身でコンピュータで試してみる以外に良い方法はありません。

【その他】